計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。

(2)固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式でおこなっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	360,000,000	80,815	101,050,589	259,030,226
第370回利付国債	0	101,050,589	80,815	100,969,774
小計	360,000,000	101,131,404	101,131,404	360,000,000
特定資産				
定期預金	0	1,000,000	30,226	969,774
小計	0	1,000,000	30,226	969,774
合計	360,000,000	102,131,404	101,161,630	360,969,774

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物(彫像)	63,609,650	34,036,210	29,573,440
構築物(石碑等)	27,416,230	11,518,977	15,897,253
	91,025,880	45,555,187	45,470,693

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額は及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
歴史のみえるまちづくり助成事業補助金	福井市	0	17,200,000	17,200,000	0